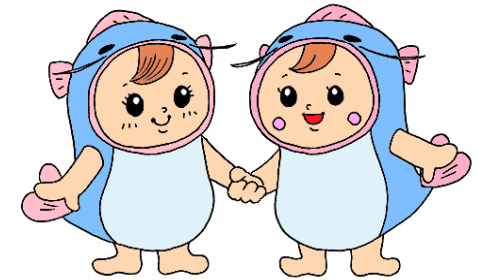


～実践を共有し「学びの環境整備」へつなげよう～

共同学校事務室・共同実施組織での『実践事例』を教えてください！

所属：守山市

守山市学校事務共同実施



① 共同学校事務室・共同実施組織で行った業務改善

☆ 具体的な取組

ex.)〇〇により事務の平準化・効率化を図ることができた など

公立学校共済組合及び滋賀県教職員互助会からの職員向けお知らせ通知文書の周知について、市内校務支援ソフト全小中学校連絡掲示板への掲載を、学校事務共同実施組織として行っている。

県から送信されるEメールは、ファイル転送サービスにて内部の校務支援ソフトへ転送するのが大変手間であるため、共同実施での取り組みとして有効である。

文書收受について、学校事務共同実施代表校が文書収発システムにて收受入力を行い、市内校務支援システムファイルサーバーへあげる。他行はそのデータを自校の文書収発システムへ一括貼り付け、個々の入力の負担軽減となっている。（現状、小学校のみの取り組みとなっている。）

ICTが得意な事務職員でシステム部会を立ち上げ、給与や服務関係などに活用できる様式を作成している。また、旅行命令簿のデータ化に伴う活用方法について、他の会員へ伝達するための研修を行っている。

☆ 上記の取組により、どれぐらいの時間や効果を生み出すことができましたか

ex.) 〇〇の平準化により、週あたり2時間生み出された など

掲示板、学校事務共同実施組織の取り組みにより、週あたり30分生み出された。

文書收受一括入力の取り組みで、一日あたり30分生み出された。

② ①の業務改善によって『生み出すことができた時間や効果』を活用し各校で取り組んだこと、取り組んでみたいと思うこと（学びの環境整備）

ex.) 地域との連絡・調整、充実した授業を行うための物品の発注・整理、職場環境整備 など

行事備品や教材備品等の保管について、明確化できていないため保管庫が雑多な状態になっており、また別の保管場所に移動していることがある。そのため授業で使う備品等を探す時間などが発生し、効率化できていない。誰でもわかる保管状況にするため教職員の意識改革も含めて教材備品等の保管方法を明確化していきたい。

ご協力いただき、ありがとうございました。
考えや思いを皆さんで共有し、笑顔あふれる学校づくりのため、チーム滋賀で頑張りましょう！

